

G

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER

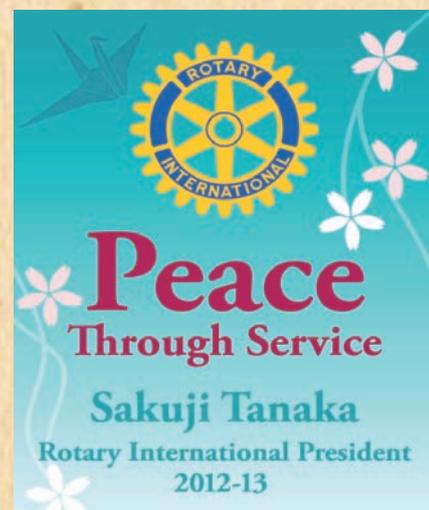
2012. 8.01

2012-2013 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2560



2012年8月 長岡大花火大会

ガバナーメッセージ	2
クラブ奉仕委員長 挨拶	3
インターアクト年次大会報告	5
日独交換留学生交流研修キャンプ報告	7
クラブ紹介：豊栄ロータリークラブ	8
クラブ紹介：中条ロータリークラブ	9
クラブ紹介：水原ロータリークラブ	10
クラブ紹介：新発田中央ロータリークラブ	11
会員数及び出席報告	12
地区主要行事・ガバナー公式訪問日程	13





The Design of the badge

Although there have been many challenges at home and abroad in recent years, It is our responsibility to create a stepping stone to the next generation.

The design blends the characters for “【 恕 (Jo)】 Compassion” and “【 和 (Wa)】 Peace”. 【 恕 (Jo)】 is generally understood as "caring heart", It is broken down to 【 心 (Kokoro)】 and 【 如 (Gotoshi)】 the human mind leading to the root of love referred to in the Buddhist mind " 如来の (Tathagata's) 心 (heart)." The ultimate idea that we are advocating is rotary's Service above self.

The “Kaen Doki (Jomon era Flame shaped pot)” is a symbol of Nagaoka. Niigata Prefecture is the locus of Jomon era Flame shaped pot. It is also referred to as the "land of flame". I was repeatedly recognized that both the energy, to serve the development of the area.

The Phoenix represents Nagaoka's rise from the ashes of adversity.

The logo incorporates the Japanese flag and the Rotary district number 2560.

会員増強月間に寄せて

国際ロータリー第2560地区
2012~2013年度 ガバナー
鈴木 重彦 (長岡 RC)



今月は会員の増強をアピールする月です。鈴木年度では純増数を「最低5%以上目標に」とお願いしております。会員の増強と退会者防止に関しては常に求められていることでありますが、ロータリーが目指さねばならない方向性とその意味合いについてももう少し深く掘り下げて考えてみたいと思います。

どんな組織でも構成会員の数が一定のラインを下回ると組織の弱体が進み、最悪は組織そのものが消滅する危機に至ります。ですから会員の減少に歯止めをかけ、さらには増強が叫ばれるわけです。ですが、どんな組織であってもその組織が大切にしている理念「アイデンティティ」、ポリシーがあります。

ロータリーにも、綱領があり「四つのテスト」があります。数を頼みにする前にまず一番の基を疎かにしては本末転倒となります。その点で「一業種一者」の原則は有効です。

良く先輩方が云っておられた「入りたい人より、入れたい人」を如何に探すかは、大命題であります。その場合、何よりも我々ロータリアン自らが、どのくらい「ロータリーに誇りと価値観を持っているか」が問題になるのではないのでしょうか。

わたくし自身今では、ロータリーは「人生の修練道場」であり「人間性豊かな素晴らしい人たちに出会える最高の場」であると思っています。(決して最初はそんな気持ちになれなかったのですが…) もっと言うならば、自分の人生を決定づけ、導いて下さる大先達の集まる会。と言っても過言ではありません。それは直接間接を問わず実感しております。見えない運命に導かれつつ、これからの人生に明確な目標と指針を持たせてくれるオーラを持った人達の集まりがロータリーです。そして新入会員勧誘の際には、そんな思いを持って、入会を勧めています。

次に考えていただきたいのはロータリーが目指す「親睦」の意味であります。本来ロータリーが目指す親睦とは、気の合う仲間がただ集まって楽しい時間を過ごすというような平易なものではありません。「ロータリーは楽しくなければ・・・」もっともな考えですが、「楽しさだけを追求するのであれば、今の時代ロータリーでなくとも、いくらでもそんな機会があります。また、その程度の概念で「ロータリーの親睦」をとらえるならば、いずれロータリーは大変なピンチを迎えると考えています。どうか賢明なるロータリアン諸兄におかれましては、そういった安直な概念に惑わされることなく、ロータリーとしてのポリシーを以って、日々の生活や職業を通じ、社会に貢献する目的と実践する過程の中で「奉仕の喜びを共感しつつ人生を高める」場こそがロータリーであるという高邁な理念を持ってロータリーを楽しみ、新たな仲間を誘い、より充実したロータリーライフへの道を進もうではありませんか。

最後に、ロータリー会費の「高すぎ感」を見直す事も大切です。今の時代、豪華な食事や会場はもはやポリシーとは言えません。是非クラブ運営で、お考えいただきたい点をお示しますので各クラブ内でご検討くだされば幸いです。

- 1、クラブ経営の見直し (年会費・事務局経費・会場経費など)
- 2、ロータリーの立ち位置と存続の意義を再チェックし、時代に即応したクラブへの脱皮

クラブ奉仕委員会の取組みについてのお願い

国際ロータリー第2560地区
地区クラブ奉仕委員長
青木 章（長岡RC）



最初に、クラブ奉仕委員会の任務について、確認しておきたいと思います。

一口でいえば、クラブの機能と会員個々のロータリーライフを充実させるためにロータリーの目指す「親睦」を基にして、必要な情報の発信とクラブ会員が取るべき行動を明らかにして、活性化を図る委員会と言ってよいと思います。

綱領には「奉仕の機会として知り合いを広めること」とあります。その為にも、「クラブ親睦の充実」が大切な条件になると思います。

ロータリーの目指す親睦とは、ただ単に気の合う仲間がサロンのように楽しくすることではなく「入りて学び、居て出て奉仕せよ」という奉仕の理念をクラブ内の同志と共に共有するための大切なベースとするのが「親睦」という手段とであると思います。

つまり、個々の会員に「ロータリーを学び楽しむ気風」を醸成することが委員会としての大切な使命となります。

田中作次R I会長はこれらの現状にとっても強い危機感を持っておられて「ロータリー・クラブ強化への100のヒント」に、その解決策を説いていらっしゃいます。大いに参考にさせていただきたいと思います。

具体的取り組み手法として、効果的なクラブ管理の指針を提供しクラブの充実を図ることを目的に立ち上げられたクラブリーダーシッププラン（CLP）の積極活用であります。

さて、ご案内の様に「超我の奉仕」は、ロータリーの第一の標語であり、年度テーマもそこに至る精神的根幹として「恕を以って和を為す」を掲げています。そして、R Iテーマは「奉仕を通じて平和を」であります。

その方針を念頭にクラブ奉仕委員会では地区内および海外地域を支援する教育的・人道的プロジェクト、ならびに職業奉仕プロジェクトの立案と実施を援助することを目指し、以下の事項について推進してまいります。

【地区目標】

最初に、クラブ活性化への挑戦として三つの項目を挙げています。

①会員の維持と増強・・・各クラブ最低5%の純増をお願いしたい。

申し上げるまでもなく、クラブの活力基盤として重要な課題です。と同時に会員資質も重要と考えますのでお願いしたいと思います。

また、女性会員の問題は、すでにR I全体の方向を見ますと「積極的に加入を勧める」方向にあります。現状と将来に目を向けた時に女性会員の参加メリットを視野に入れてクラブ活性化を図る事は有効な手段と考えます。

②委員会相互の連携と地域との協働

ヒト・モノ・カネを有効かつスムーズに運用するために、これまでのやり方でよいのか実態を検証してください。

地域で取り組む奉仕活動に共同してロータリーをアピールする事も有効です。

(例) 新潟県としての一大会「第65回全国植樹祭」への積極支援は、ロータリーが取り組む環境と水のプロジェクトに直接結びつく絶好のイベントです。本大会は平成26年春ですが今年秋から県内各地でプレのイベント等が企画されます。各クラブとしても積極的な参加をお願いします。

③東日本大震災被災者支援

各クラブ単位の支援が基本ですが、地区対応としては今後、「ロータリー地域協働ネットワークセンター」を拠点として、支援を考えていきますのでご協力よろしくお願いたします。

二つ目にR Iが推進する戦略計画の3つの優先項目の支援をあげています。

各クラブの現状を加味しながら積極的取り組みをお願いいたします。

三つ目に国際平和フォーラムへの協力です。

来年の5月17、18に日本では広島を会場に開催されます。「新世代」を中心に具体的プログラムを考えて行く予定です。

四つ目に国際大会への参加

田中作次会長がわが2560地区(旧栃尾市)出身ということから、ぜひ多くの皆様方からご参加いただきたいと思っています。

五つ目に公共イメージを向上させるためロータリー活動の広報に力を入れたいと考えています。

せっかく取り組む活動がより多くの地域の皆様にご理解いただくことが、ロータリーへの理解につながります。鈴木年度では、マスコミ等への周知の手段として別紙のような容姿を準備しましたので積極的に活用していただきたいと思います。

また、地区広報委員会としては具体的に

- ・地区の情報や活動等をホームページで紹介します。
- ・地区での広報すべき事業は記者クラブ等に投函し取材の働き掛けをします。
- ・各クラブに対し地区ホームページの積極活用を奨励します。
(地区のホームページとのリンクを推進)
- ・ガバナー月信の充実に努めます。

何れにいたしましても、クラブ奉仕委員会は職業・社会・国際・新世代を含め五大奉仕委員会の総括的なセクションとして、クラブ活性化に資するための総合的な問題に取り組まねばならない重要な立ち位置ですので、皆様方のご理解とご支援をよろしくお願いたします。

インターアクト年次大会を終えて

国際ロータリー第2560地区
新世代奉仕委員会 インターアクト委員長
丸山松志 (新潟北 RC)



2012~2013年度 国際ロータリー第2560地区インターアクト年次大会が、地区新世代奉仕活動のトップを切って7月15日(日)、16日(月・祝)の二日間、新潟市中央区の東京学館高等学校橘記念館をメイン会場として賑々しく開催されました。

今年度の大会は新潟北 RC が提唱する東京学館新潟高等学校インターアクトクラブがホストとなり『地域の食育と知的発達障害のある人たちとスポーツを通じ社会参加を応援しよう』をテーマにインターアクター96名、顧問の先生14名、ほか来賓、ロータリアン、講師、アスリート「TOKKIES」とそのファミリー、ボランティア、スタッフ含め、総勢約170名を超える参加で熱く燃えつつ充実した二日間を過ごすことが出来ました。

初日はご来賓の遠藤登志弘東京学館新潟高等学校校長、鈴木重壺ガバナー、山崎堅輔ガバナーエレクト、西村 淳講師にもご出席いただき、開会式、優秀インターアクターの表彰を執り行い、引き続き体験学習プログラムは二班に分かれ、①南極料理人とクッキング(調理室)の班では、「映画に出てきた楊貴妃の涙」「枝豆と塩昆布の瞬間おこわ」「米粉フワフワかき玉汁」「桃と枝豆のプルプル餅」などのメニューを西村 淳講師指導の下、楽しくワイワイガヤガヤのうち、あっという間に出来上がり、試食もばっちり。②フロアホッケー体験(体育館)の班では、新潟市のフロアホッケーチームで、知的障害のあるアスリートのチーム「TOKKIES(トッキーズ)」とアクター、ロータリアンがボランティアの指導員の説明を受け、準備体操、パス回しと進み、後半にはTOKKIESのチームとインターアクターのチーム試合、結果は[1-1]今後のアスリートたちの活躍に期待したい。最後に整理運動そして恒例の円陣、参加者全員で大きな輪作りアスリートの一人が一声「オー!」、全員大きな拍手、心一つ、いい汗が光っていました。

夕食後はプレゼンテーション、映画「南極料理人」上映、その感想は・・・。

二日目は、各高校クラブ活動報告、各クラブ代表アクターから報告が行われ、続いて国際交流事業(台湾研修)報告は、参加アクターから一言ずつ報告していただきました。

プログラムは進み講演会には、西村 淳氏を迎え演題『食の大切さー南極にて』。旅で見つけた不思議な光景をスライドとパワフルなお話で始まり、あっという間の90分。

続いて閉会式、新世代奉仕委員長 西村好弘氏より講評そして励ましの言葉をいただき、次年度に向けてインターアクト旗は東京学館新潟高等学校インターアクトクラブ会長久保田駿さんの手から新発田中央高等学校インターアクトクラブ会長大滝 愛さんの手にしっかりと引き継がれました。

最後に、二日間無事終了できましたことは、ご参加いただきました皆様そして関係各位のご理解とご協力のお陰と心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



日独交換学生交流研修キャンプ

国際ロータリー第2560地区
新世代奉仕委員会 青少年交換委員長
倉茂 章（頸北 RC）



当 2560 地区では例年ドイツと夏期休暇を利用した約 3 週間の学生交換プログラムを行っております。今年も 7 月 12 日、新潟空港に先ずドイツ学生 6 名が来日をいたしました。新潟空港では、ホストクラブの三条 RC、三条東 RC、白根 RC、地区青少年交換委員会の関係者総勢 18 名でお出迎えを致しました。この後、前半の約 10 日間、三条 RC、三条東 RC、白根 RC のホストファミリーのお宅に滞在し、後半の約 10 日間を糸魚川 RC、高田東 RC、雪国魚沼 RC のホストファミリーのお宅に滞在をいたします。そして、8 月 2 日に日本人学生 2 名がドイツ学生と共にドイツへ出国し 8 月 24 日に帰国をする日程です。

当地区では、今年度より鈴木ガバナーの意向により、地元で学生同士の交流研修をすることとし、7 月 15 日 16 日 1 泊 2 日のキャンプを国立妙高青少年自然の家で開催いたしました。

キャンプでは、オリエンテーリング、キャンプファイアー、野外炊事の活動を行いました。高原とはいえ日中気温 30 度を超える猛暑の中、学生たちは汗をかきながらお互いに協力し合いながら活動をし、親睦を深めました。

今回のキャンプ参加者の中には、昨年度 1 年交換でアメリカに派遣され帰国したばかりの 2 名、昨年度のドイツ派遣学生 2 名の計 4 名の ROTEX (交換留学修了者) も参加し留学生のお世話をしてくれました。

ロータリーの青少年交換は留学して終わりというものではなく、留学終了後もロータリー活動に参加し、社会貢献、奉仕の精神を我々ロータリアンと共に学んでいきます。こうした ROTEX (交換留学修了者) を支援していくことも当委員会の大きな仕事であり、次世代を担う人財の育成には不可欠な活動になります。



クラブ紹介

ロータリー旗争奪ミニバスケットボール大会

国際ロータリー第2560地区
豊栄ロータリークラブ

豊栄地区は以前より奨学生のミニバスケットボールが大変盛んです。新潟市豊栄バスケットボール協会の方々が、なかなか頑張っていて指導されており、昨年度は勝ち進んで全国大会にも出場したチームがあるほどです。

昨年9月18、19日に、ようやく東日本大震災の避難所としての役割を終えた豊栄総合体育館において、伝統ある「豊栄ロータリー旗争奪ミニバスケットボール大会」がおこなわれました。なお、被災地からの2チームの参加もあり、義援金の贈呈もありました。

男女それぞれの立派な優勝旗は豊栄ロータリークラブが寄贈したものであります。開会式には毎年豊栄ロータリークラブ会長が開会の挨拶をし、優勝旗返還を受け、表彰式には優勝旗、優勝盾の授与をつづけています。



例会の充実と会員増強

国際ロータリー第2560地区
中条ロータリークラブ

我がクラブは、昨年創立50周年を迎えた歴史のあるクラブです。チャーターメンバーは現在3名。皆さん元気で活動に参加しています。節目の事業としては、中条駅前にシンボルモニュメントの設置、胎内市図書館へ“中条ロータリークラブ水戸部邦夫文庫”として書籍290冊を贈り、ロータリー財団、米山奨学財団に記念寄付を行いました。長年協賛している新世代奉仕分野としては、わんぱく相撲大会や胎内市中学校新人戦野球大会にバレーボール大会。本年度は胎内市小学校女子バレー交流会も加わりました。そしてスポーツ部門だけではなく胎内市児童生徒科学研究発表会の助成も継続している活動の一つです。

また、5年前よりCLPを導入し、初めは戸惑いましたが今では運営委員会の合理化を実現しています。例会においては企業訪問や、会員卓話の他に外部卓話も、市長や自衛隊協力本部長をはじめ、愛鳥センターの職員の方や農園の経営者等様々な分野からゲストを招いて充実した時間を共有しています。

本年度クラブでは会員増強を今まで以上に重く受け止め真剣に取り組む方針です。前年度の初め35名いた会員が現在では29名という状況に歯止めを掛けなくてはなりません。そこで毎月一回クラブ討論会を実施し、全会員で必ずや増強する意気込みで頑張ります。

次年度はクラブとしては34年ぶり3度目の山崎ガバナーの誕生です。ガバナー擁立クラブとして恥ずかしくないよう増強をし、メンバーを揃えエレクトを支える準備年度として会員一同心を一つにして前進を始めたところです。



中条ロータリークラブ創立50周年記念事業

2011年6月16日

姉妹クラブ有効提携について

国際ロータリー第2560地区
水原ロータリークラブ
直前会長 小林義明

水原ロータリークラブも創立50年を経過し、会員数も減少するばかり、元気の薄れたクラブの状態でした。会員一同何とかしなければの気持ちはあっても中々具体的な名案が浮かびませんでした。

突然頭をよぎったことは、水原中学校校庭に昔SL蒸気機関車が設置されておりましたが、何時どうなったのか不明でした。いろいろと調査をした結果、平成8年に栃木県真岡市へ寄贈されたとのこと、では何故真岡市へ移転したのか。この件に関して教育委員会に調査を依頼したところ、素晴らしい事が判明しました。

水原と真岡はその昔、徳川幕府の直轄天領地であり、水原は米産地、真岡は上石特産地でありました。寛政4年(1792)に代官「川崎平右衛門」が福島潟の開拓に成功した水原の大庄屋「熊倉伴次」、真岡の開墾を命じ、熊倉大庄屋は一族郎党を引き連れて真岡の開墾を成功させました。その歴史的縁により、すでに水原と真岡は友好関係を結んでおります。

この経緯により水原クラブと真岡クラブが姉妹クラブを作ることは必然的因縁であろうと、昨年水原クラブ会長・幹事等4人で真岡西クラブを訪問し、クラブの方々と懇談した結果、両クラブ共に大賛成を得て将来的に友好親睦を深めてクラブ提携をする事を目指しました。そして去る4月に真岡西クラブの方々が水原クラブに来訪され、確認の懇談会を行い来年度真岡西クラブは創立30周年を迎えるに当たり、クラブ提携を正式に結びたい意向を示されました。この事により水原クラブは会員増強目的の200%達成によりクラブの活性化に成功しました。



クラブ活動方針と奉仕活動

国際ロータリー第2560地区
新発田中央ロータリークラブ
会長 大野昌昭

当クラブは‘93年に県内84番目のクラブとして認証を受け、来’13年には満20周年の節目を迎える現会員数48名のクラブです。この記念すべき年度を控え、今年度活動方針を「和・平等・共同の精神で」としました。

これは、鈴木重壺地区ガバナーの掲げられた「恕の心を以って和を為す」のモットーである、「和」の心（友情、慈しみ、相手を思いやる心）を以って活動する理念に通じるものとしたものです。

我がクラブの特徴である和やかな例会、全会員が「和の心を以って、対等の立場で、共同して、奉仕活動にあたる」を更に強く推し進めようと云うものです。今年度の具体的活動では、まず会員増強は過去5年間で2割増加していますが、今年度更に3名以上増強し50名を超えるクラブを目指します。

具体的な奉仕活動では、「新潟いのちの電話」活動支援チャリティーは、昨年195名の参加協力を頂きましたが、本年も9月実施で準備を進めています。また‘08年から5カ年計画で進めてきた「カンボジア“竹と風の学校”」支援事業は今年が総仕上げの年となります。広く市民の皆さんにも協力いただき、子供たちにより多くの教材等を届けたいと思っています。3月まで米山奨学生であった“戴彰彰”君への激励を目的に台湾訪問も計画されており、友の輪が広がる“和”と“縁”が濃いクラブであります。



会員数及び出席報告

第2560地区 2011-12年度 6月末 会員数および出席報告

R C	例会数	出席率	会員数			
			2011年 7月1日	2012年 6月末	うち女性	増減
第1分区(9クラブ)	／	90.58	332	335	29	3
新発田	4	98.43	79	80	0	1
村上	4	85.42	35	36	6	1
水原	4	84.62	21	25	1	4
中条	4	87.10	35	29	1	-6
新発田城南	3	95.12	44	42	5	-2
豊栄	4	86.95	21	23	4	2
新発田中央	4	97.95	46	49	4	3
中条胎内	4	93.75	28	28	4	0
村上岩船	4	85.87	23	23	4	0
第2分区(9クラブ)	／	85.55	392	418	23	26
新潟	4	86.60	77	87	0	10
新潟東	5	93.07	54	58	5	4
新潟南	4	91.69	71	80	0	9
佐渡	3	69.00	14	14	0	0
新潟西	4	86.57	34	33	1	-1
佐渡南	4	87.01	44	47	6	3
新潟北	4	80.16	36	37	0	1
新潟中央	4	85.68	22	23	2	1
新潟万代	4	90.13	40	39	9	-1
第3分区(6クラブ)	／	79.32	148	146	6	-2
新津	5	72.00	25	24	0	-1
村松	4	80.55	7	9	0	2
五泉	4	89.25	22	20	2	-2
白根	4	77.50	49	50	2	1
新津中央	4	78.79	35	33	1	-2
阿賀野川ライン	3	77.80	10	10	1	0
第4分区(11クラブ)	／	83.56	372	371	20	-1
三条	4	87.89	52	55	0	3
燕	4	80.80	26	24	0	-2
加茂	4	85.80	38	37	5	-1
三条南	4	91.97	48	46	0	-2
分水	4	90.83	32	30	2	-2
見附	4	79.00	16	19	1	3
吉田	4	91.90	37	35	2	-2
三条北	4	81.60	66	72	4	6
巻	4	83.90	14	14	0	0
田上あじさい	4	66.60	5	5	1	0
三条東	4	78.85	38	34	5	-4

R C	例会数	出席率	会員数			
			2011年 7月1日	2012年 6月末	うち女性	増減
第5分区(7クラブ)	／	85.96	297	309	31	12
長岡	4	90.63	41	46	2	5
柏崎	4	83.73	44	46	0	2
長岡東	4	90.40	68	65	6	-3
柏崎東	4	97.16	43	44	4	1
栃尾	4	64.13	22	23	0	1
長岡西	4	88.09	38	42	5	4
柏崎中央	4	87.58	41	43	14	2
第6分区(6クラブ)	／	86.67	149	149	7	0
十日町	4	97.80	32	34	0	2
小千谷	3	94.66	33	37	3	4
雪国魚沼	4	76.50	22	19	1	-3
十日町北	4	90.21	25	21	1	-4
津南	4	87.96	25	27	2	2
越後魚沼	4	72.90	12	11	0	-1
第7分区(9クラブ)	／	81.62	319	319	21	0
高田	5	67.53	69	68	1	-1
直江津	4	78.28	44	43	2	-1
新井	4	84.00	33	32	2	-1
糸魚川	4	80.33	36	36	1	0
妙高高原	3	93.00	6	5	0	-1
高田東	4	86.18	36	38	2	2
糸魚川中央	5	79.43	36	35	0	-1
頸北	3	84.30	16	16	1	0
越後春日山	4	81.56	43	46	12	3

クラブ数	57	クラブ
7月1日 会員数	2,009	人
6月末 会員数	2,047	人
女性会員数	137	人
純増減会員数	38	人
当月平均出席率	84.85	%

2012-13年度 地区主要行事予定 (鈴木年度)

2012年7月26日現在

年月日		行事	会場	
2012年 (H.24)	7月	1 (日) ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	グランドプリンスホテル 高輪	
		1 (日) ガバナー・ロータリーの友委員会・法人合同会議	グランドプリンスホテル 高輪	
		2 (月) ロータリー財団地域セミナー	グランドプリンスホテル 高輪	
		8 (日) 全国青少年交換委員長会議	品川プリンスホテル	
		15・16 (日・月) インターアクト年次大会	東京学館高等学校	
		15・16 (日・月) 日独学生交流研修	妙高自然の家	
		20 (金) 新世代奉仕委員会	まちなかキャンパス	
		21 (土) 地区新世代リスクマネジメント委員会	まちなかキャンパス	
		21 (土) ロータリー財団定例ミーティング 懇親会	万代シルバーホテル	
		28 (土) クラブ奉仕委員会セミナー	まちなかキャンパス	
	29 (日) 国際奉仕フォーラム	まちなかキャンパス		
	30 (月) 地区運営懇談会	響香(新潟)		
			ロータリーアクト委員会	未定
			ロータリー財団委員会 第1回地区補助金 募集案内7/中旬締切、7/下旬審査	未定
	会員増強および拡大月間			
	8月	10 (金)	ロータリー財団定例ミーティング	万代シルバーホテル
		11 (土)	地区諮問委員会	長岡グランドホテル
		12 (土)	地区運営会議	アオーレ長岡
		25 (土)	米山奨学生親睦交流会	福島県(会津)
		25 (土)	2013-14年ロータリー財団奨学生選考会	まちなかキャンパス
			第1回ロータリー財団セミナー	ホテルニューオータニ長岡
	新世代のための月間			
	9月	2 (日)	第5分区IM(青木G補佐・長岡西RC)	長岡ベルナール(長岡市)
		8 (土)	第2分区IM(箕輪G補佐・新潟中央RC)	ANAクラウンプラザホテル(新潟市)
		8 (土)	第7分区IM(真保G補佐・頸北RC)	鶴の浜ニューホテル(上越市)
		11・12 (火・水)	ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)	グランドプリンスホテル新高輪
		13 (木)	2013-2014年度の地区研修リーダーのためのセミナー(DTLS)	グランドプリンスホテル新高輪
		14 (金)	米山奨学委員会 学校説明会	新潟チサンホテル
22 (土)		1年交換受入学生オリエンテーション・帰国学生(1年交換、夏季交換)報告会	まちなかキャンパス	
22 (土)		第1分区IM(井岡G補佐・水原RC)	天朝閣(阿賀野市)	
23 (日)		第6分区IM(星名G補佐・十日町北RC)	ラボート十日町(十日町市)	
23 (日)		ロータリー財団奨学生オリエンテーション	未定	
29 (土)	第4分区IM(杉山G補佐・巻RC)	『蚕の館』農農業改善センター		
30 (日)	国際交流イベント	長岡市内		
		第2回地区補助金 募集案内9/末頃締切、10/中旬審査、10/下旬地区承認通知		
職業奉仕月間・米山月間				
10月	6~8 (土~月)	ライラ研修会	糸魚川	
	11 (木)	鈴木年度 地区大会記念ゴルフ大会	長岡カントリークラブ	
	13 (土)	第3分区IM(藤村G補佐・白根RC)	サルナート白根(新潟市)	
	20 (土)	第1回米山奨学委員長セミナー	アオーレ長岡	
	27 (土)	地域協働ネットワーク第2回委員会	未定	
	27 (土)	ロータリー財団定例ミーティング 懇親会	未定	
28 (日)	柏崎RC60周年	柏崎産業文化会館(柏崎)		
ロータリー財団月間				
11月	17 (土)	鈴木年度 RI会長代理歓迎晩餐会	長岡グランドホテル	
	18 (日)	鈴木年度 地区大会	アオーレ長岡	
	27 (火)	ガバナー会議	ホテルグランバシフィック	
	25 (日)	山崎年度1年派遣学生選考試験	まちなかキャンパス	
	28・29 (水・木)	ロータリー研究会	ホテルグランバシフィック	
家族月間				
12月	1 (土)	米山奨学生・学友会総会	長岡グランドホテル	
	8 (土)	地区懇談会	未定	
	8 (土)	地区諮問委員会	未定	
	8 (土)	山崎ガバナーエレクト渡米壮行会	未定	
	23 (日)	第1回1年交換派遣学生オリエンテーション	ANAホテル	
		ロータリー財団定例ミーティング 懇親忘年会	未定	
		新世代奉仕委員会	未定	
2013年 (H.25)	1月	13~19 (日~土)	2013年度国際協議会	アメリカカフォルニア州サンディエゴ
		19 (土)	米山奨学生 選考会	新潟チサンホテル
	世界理解月間			
	2月	2 (土)	第2回米山奨学委員長セミナー	まちなかキャンパス
		9 (土)	地区運営会議	長岡グランドホテル
		9 (土)	地区諮問委員会(+予算管理委員会)	長岡グランドホテル
	識字率向上月間			
	3月	2 (土)	米山奨学生修了式・歓送会	ANAクラウンプラザホテル新潟
	ロータリー雑誌月間			
	4月	6 (土)	米山カウンセラー研修会	万代シルバーホテル
		7 (日)	長岡西RC30周年	長岡ベルナール
		13 (土)	新潟中央RC20周年	ANAクラウンプラザホテル新潟
		14 (日)	第2回1年交換派遣学生オリエンテーション	まちなかキャンパス
		21~26 (日~金)	規定審議会	アメリカイリノイ州シカゴ
	26 (金)	台湾インターアクト東京学館受け入れ式典・パーティー	東京学館高等学校	
		ガバナー連絡会	長岡グランドホテル	
5月	11 (土)	白根RC50周年	サルナート(白根)	
	17~18 (金~土)	2013ロータリー世界平和フォーラム広島	ANAクラウンプラザホテル広島	
	18, 19 (土、日)	第18回 全国青少年交換研究会	広島	
		米山奨学生オリエンテーション	ホテルオークラ新潟	
ロータリー親睦活動月間				
6月	2 (日)	新潟万代RC20周年	ホテルオークラ新潟	
	16 (日)	第3回1年交換派遣学生オリエンテーション	ANAホテル	
	23~26 (日~水)	RI国際大会	ボルトガル・リスボン	
		地区諮問委員会	長岡グランドホテル	
		鈴木年度感謝の集い	長岡グランドホテル	

2012-13年度 鈴木ガバナー公式訪問日程表

2012. 7.27 現在

☒ 予定あり

※ クラブ名のあとの数字は分区

2012年

		月	火	水	木	金	土	日
7月								1 ガバナー・元・次期ガバナー懇談会:グランドプリンスホテル高輪
	2	鈴木ガバナー事務所稼働	3	4	5	6	7	8
	9		10	11	12	13	14	15
	16	海の日	17 新潟 2	18	19 十日町 6	20 高田 7	21	22
	23	三条南 4	24	25	26 新潟西 2	27	28	29
	30		31					
8月				1 新潟南 2	2	3 新潟東 2	4	5
	6	村上岩船 1	7 越後魚沼 6	8	9 燕 4	10	11	12
	13		14	15	16	17	18	19
	20	新発田 1	21	22 佐渡南 2	23 佐渡 2	24	25	26
	27		28 新津中央 3	29 柏崎 5	30 加茂 4	31		
							1	2
9月	3	津南 6	4 三条北 4	5 三条 4	6 春日山 7	7	8	9
	10	新潟北 2	11	12	13	14	15	16
	17	敬老の日	18	19	20 五泉、阿賀野川 3	21	22 秋分の日	23
	24		25 分水 4	26 新井 7	27 小千谷 6	28 糸魚川中央 7	29	30
10月	1	新潟万代 2	2 村松 3	3 十日町北 6	4 糸魚川 7	5	6	7
	8	体育の日	9 豊栄・水原 1	10 巻 4	11 鈴木年度地区大会記念ゴルフ大会:長岡カントリークラブ	12	13	14
	15	高田東 7	16 新潟中央 2	17 新津 3	18 妙高高原 7	19 吉田 4	20	21
	22	柏崎東 5	23 田上あじさい 4	24 雪国魚沼 6	25 白根 3	26	27	28
	29		30 柏崎中央 5	31 頸北 7				
11月					1 三条東 4	2	3 文化の日	4
	5		6 直江津 7	7 新発田中央 1	8 新発田城南 1	9 中条胎内 1	10	11
	12		13	14 中条 1	15 村上 1	16	17 鈴木年度・RI会長代理歓迎晩餐会(アオーレ)	18 鈴木年度・第2560地区地区大会(アオーレ)
	19		20	21	22 見附 4	23 勤労感謝の日	24	25
	26		27 ガバナー会議:ホテルグランパシフィック	28 ローターリ研究会:ホテルグランパシフィック	29	30		
12月							1	2
	3		4 栃尾 5	5 長岡東 5	6 長岡西 5	7	8	9
	10		11 長岡 5	12	13	14	15	16
	17		18	19	20	21	22	23 天皇誕生日
	24	振替休日	25	26	27	28	29	30
	31							



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2560

国際ロータリー第2560地区 鈴木ガバナー事務所

〒940-0066 長岡市東坂之上町1丁目2-1 長岡グランドホテル5階（百合の間）

TEL / 0258-89-7041 FAX / 0258-89-7043 E-mail : s.suzuki@rid2560niigata.jp
